

# 令和4年度シラバス

歯科衛生士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
薬理学・歯科薬理学		講義	大石 美恵	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
薬物の性質、薬理作用、作用機序および副作用を理解するために、疾病の回復を促進する薬に関する基本的知識を習得することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 医療と薬物について説明できる。 2. 身体と薬物について説明できる。 3. 医薬品の分類を説明できる。 4. 薬物の取り扱いを説明できる。		5. 主な薬の薬理作用、作用機序、副作用を説明できる。 6. 歯・歯髄疾患と薬について説明できる。 7. 歯周疾患と薬について説明できる。 8. 服薬に関する一般的事項を説明できる。		
授業計画				
回	内容			
1	総論1 薬物の作用 薬物動態			
2	総論2 薬物の適用方法の種類と特徴 薬物の作用に影響を与える要因 薬物の副作用、有害作用			
3	総論3 医薬品を適用する際の注意 薬物の取り扱い 薬物と法律・薬物と医薬品			
4	各論 ビタミンとホルモン 末梢神経系に作用する薬物			
5	各論 中枢神経系に作用する薬物			
6	各論 循環器系に作用する薬物 腎臓に作用する薬物 呼吸器系に作用する薬物			
7	各論 消化器系に作用する薬物 血液に作用する薬物 免疫と薬			
8	各論 悪性腫瘍と薬 代謝性疾患治療薬			
9	各論 炎症と薬 痛みと薬 局所麻酔薬			
10	各論 抗感染症薬 消毒に使用する薬物			
11	各論 う蝕予防薬 歯内療法薬 歯周疾患治療薬			
12	各論 顎・口腔粘膜疾患と薬 漢方医学と薬物			
13	その他の疾患1 皮膚障害 視覚障害 水分/電解質/カロリー不足			
14	その他の疾患2 性・生殖機能障害 泌尿器・生殖腺機能障害			
15	まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	薬の基礎的な知識、主な疾病の回復を促進する薬に関する基本的理解を評価する。		
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
最新歯科衛生士教本 疾病の成り立ち及び回復過程の促進3 薬理学 第2版	全国歯科衛生士教育協議会		医歯薬出版株式会社	
自由記載	予習・復習することを望みます。			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
リハベータック 薬理学・臨床薬理学	内山靖・藤井浩美 他		医歯薬出版株式会社	
ナーシンググラフィカ 疾病の成り立ち2 臨床薬理学	古川裕之 他		メディカ出版	
自由記載				
備考				